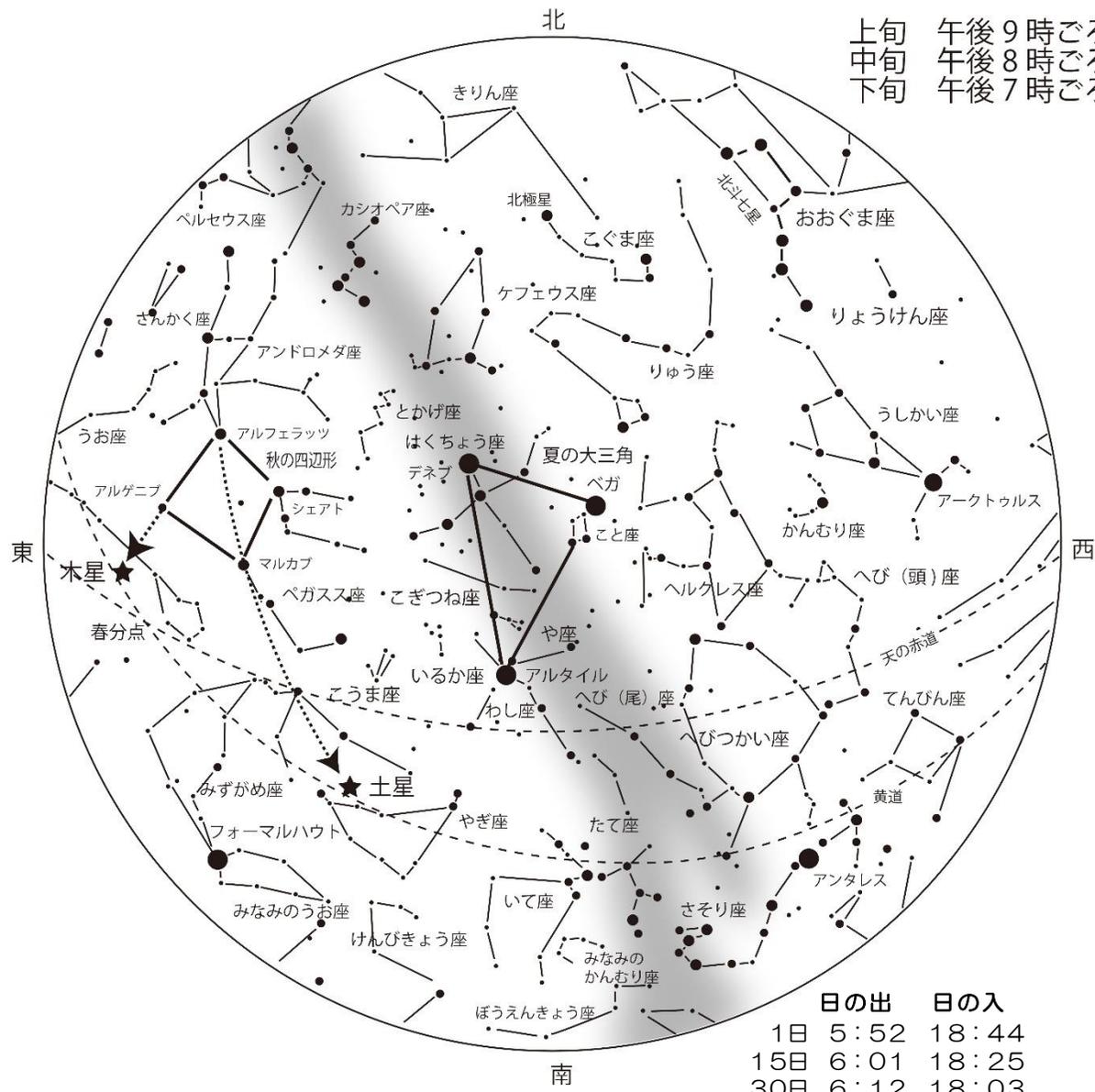


令和4年 9月の星空さんぽ☆ガイド

～ほしを眺めてみませんか～



上旬 午後9時ごろ
中旬 午後8時ごろ
下旬 午後7時ごろ

★9月の星空案内

9月は、暦の上では秋になりますが、まだまだ夏の星座たちも見えています。上図の時間帯、夏の星座探しは、頭の真上あたりでひときわ明るく輝く3つの星を結んでできる『夏の三大角』から始めましょう。夏の三大角をつくる星のうち、最も明るい星はこと座の1等星ベガです。こと座はベガとその近くの小さな四角形の星の並びが目印です。夏の三大角で2番目に明るい星がわし座の1等星アルタイル。わし座はアルタイルとその両脇の2つの星が目印です。3番目に明るい星ははくちょう座の1等星デネブ。はくちょう座は、デネブから十字に並んだ星の並びが目印です。

また、東の空には秋を代表する星座ペガサス座が見えています。ペガサス座は、秋の星座探しの案内役になる『秋の四辺形』を目印に見つけることができます。そして、秋の四辺形を目印に2つの惑星を見つけることができます。秋の四辺形のアルフェラッツとマルカブを結んだ線をのばしていくと、明るく輝く、土星を見つけることができます。秋の四辺形のアルフェラッツとアルゲニブを結んだ線をのばしていくと、一際、明るく輝く木星を見つけることができます。

9月の夜は、夏と秋の星座探しを楽しみながら、2つの惑星を探してみたいはいかがでしょうか。

【 見ごろの惑星 】 (☆マークは、今月のおすすめです。)

- 水星(2.4等前後): おとめ付近 観望に適さない。
- 金星(-3.9等前後): しし座→おとめ座付近 観望に適さない。
- ☆火星(-0.4等前後): おうし座付近 日の出前、南東の空で輝く。
- ☆木星(-2.9等前後): うお座付近 午後9時頃、東から南東の空で輝く。
- ☆土星(0.5等前後): やぎ座付近 日の入後、南東の空で輝く。

注目の天文現象(9月) ~木星が衝 見ごろを迎えた木星を楽しもう~

8月は土星が衝となり、見ごろを迎えていましたが、9月27日(火)には太陽系で最も大きな惑星である木星が衝を迎え見ごろとなります。衝とは、地球から見て太陽系の外惑星(火星、木星、土星など)が太陽の反対側にくる瞬間のことです。衝の頃は、日の入ごろに東の空から昇り、真夜中に南中し、日の出ごろに西の空に沈むため、一晩中見ることができます。また、地球との距離が近くなり見かけの直径(視直径)が大きくなります。そして、太陽の光に照らされている部分を正面から見ることができるため、陰になる面積が少なくなり、明るく見えます。

木星が衝となる9月27日(火)は、久留米市で午後9時頃に東南東の空に-3.0等の明るさで木星が見えています。そして、8月に衝となった土星も南南東の空に0.6等の明るさで見えています。

ぜひ、この機会に明るく目を引く2つの惑星を探してみてください。

日の出	日の入
1日 5:52	18:44
15日 6:01	18:25
30日 6:12	18:03

(久留米市)

日	曜	天文現象	日	曜	天文現象
4	日	☾ 上弦 (03:08)	18	日	☾ 下弦 (06:52)
10	土	○ 満月 (18:59)	26	月	● 新月 (06:55)
		中秋の名月	27	火	木星が衝 (19:38)